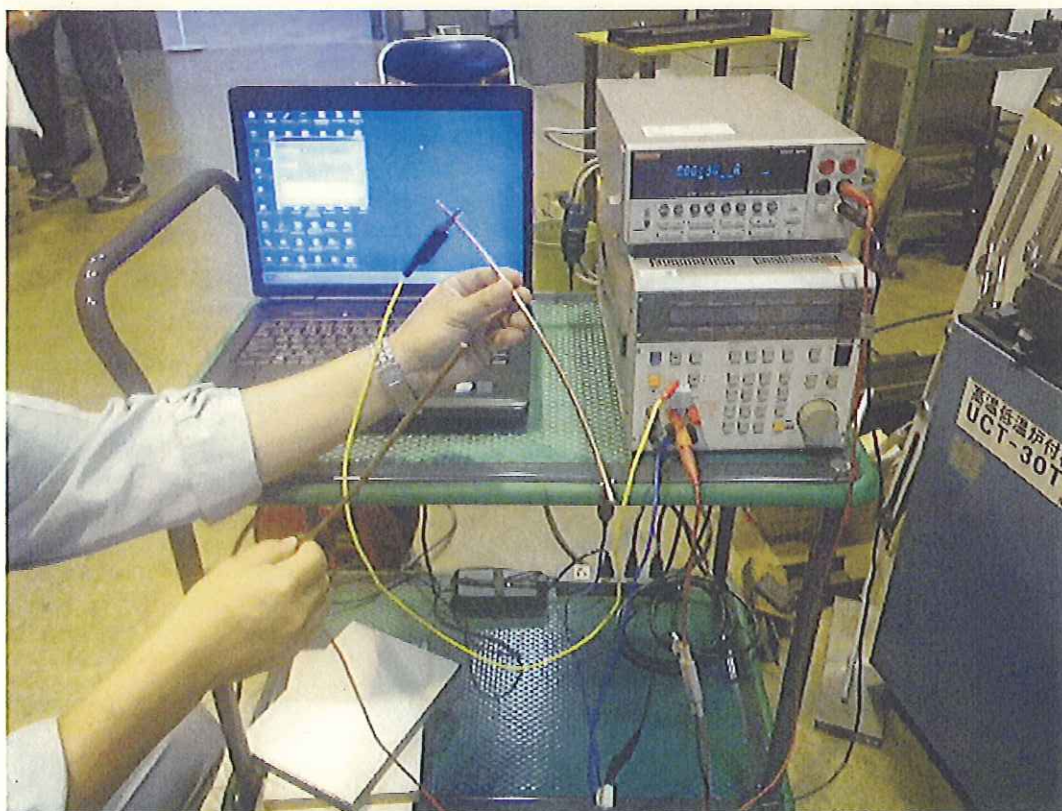




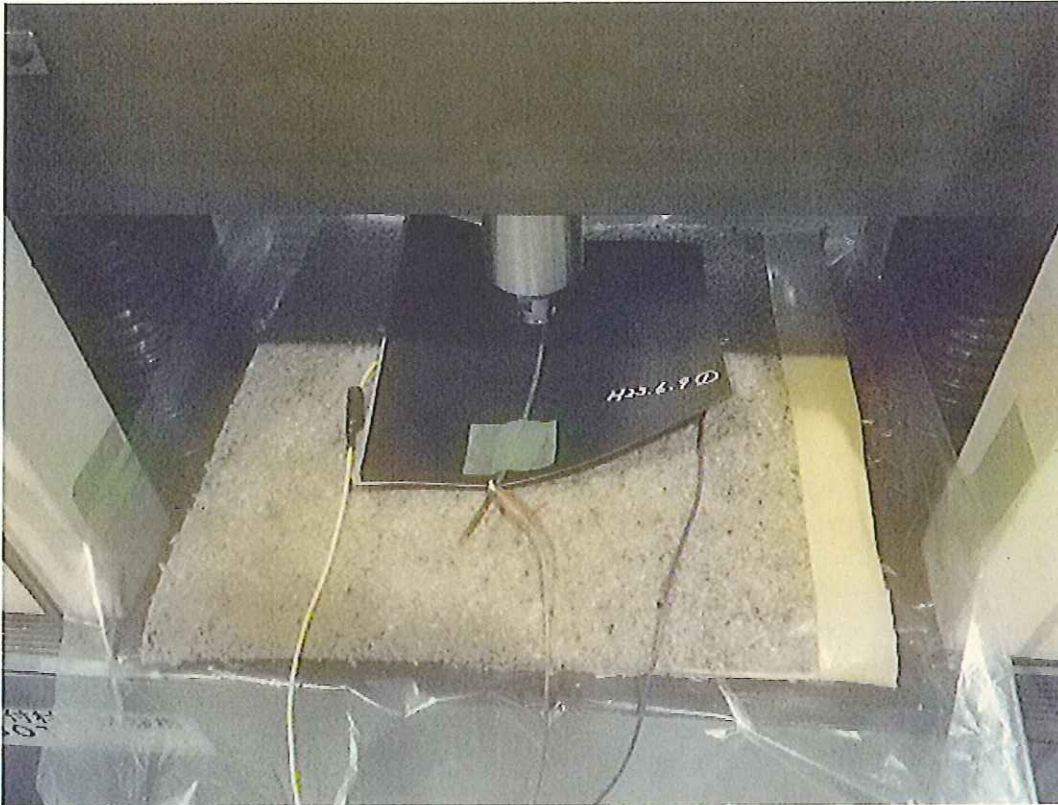
加重通電実験装置全景

電源・電流測定装置

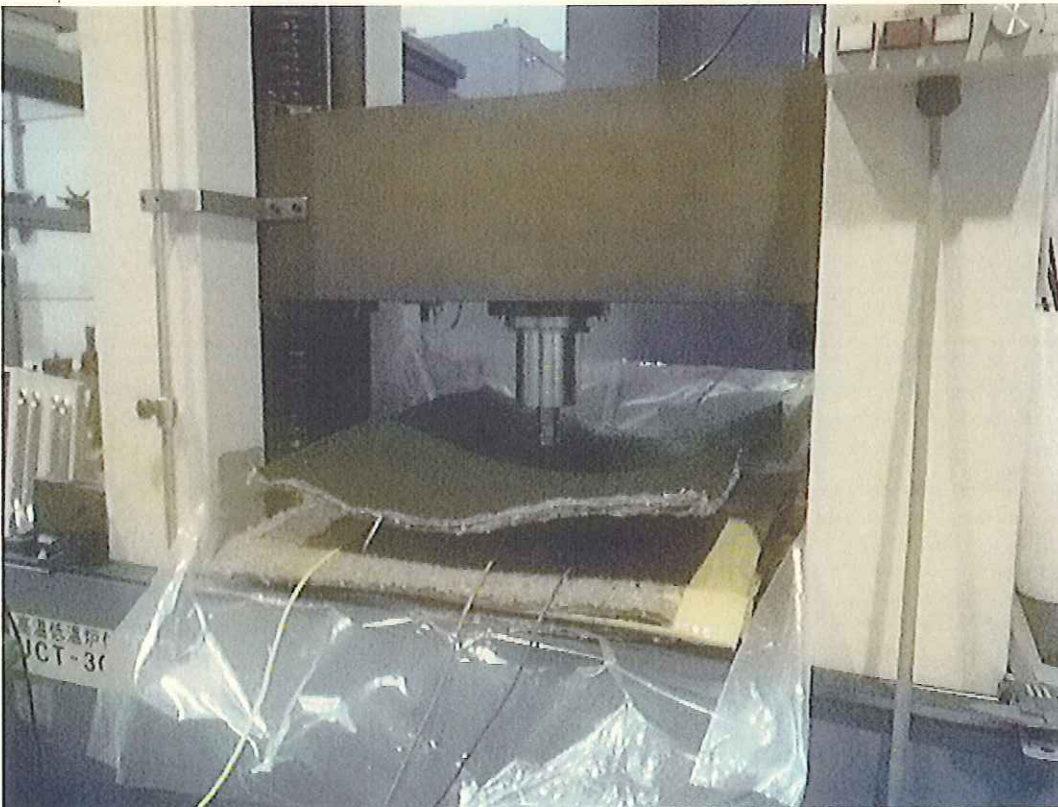
ネジ式加重装置



- 1 環境整備センターの漏水検知システムで使用している銅線電極の実物を使い、電源・電流測定装置と接続



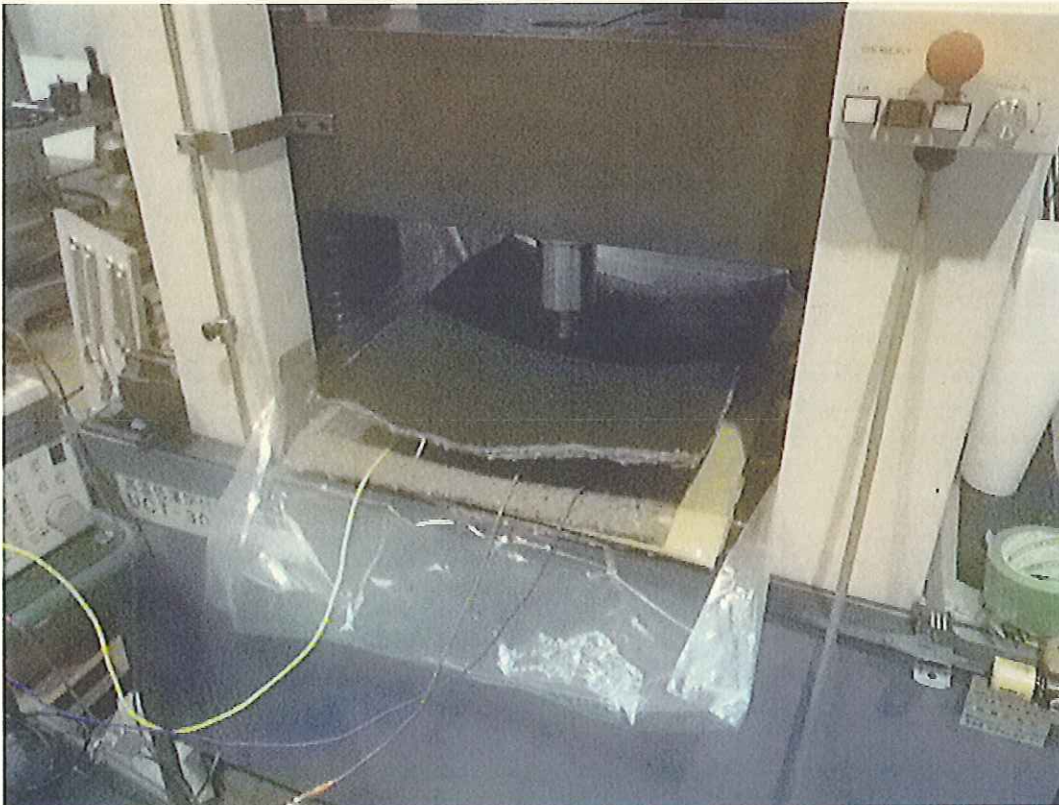
- 2 前葉の銅線電極を環境整備センターの遮水工の構造どおりに設置
(実物の上層遮水シートの上に銅線電極を交差するように設置)



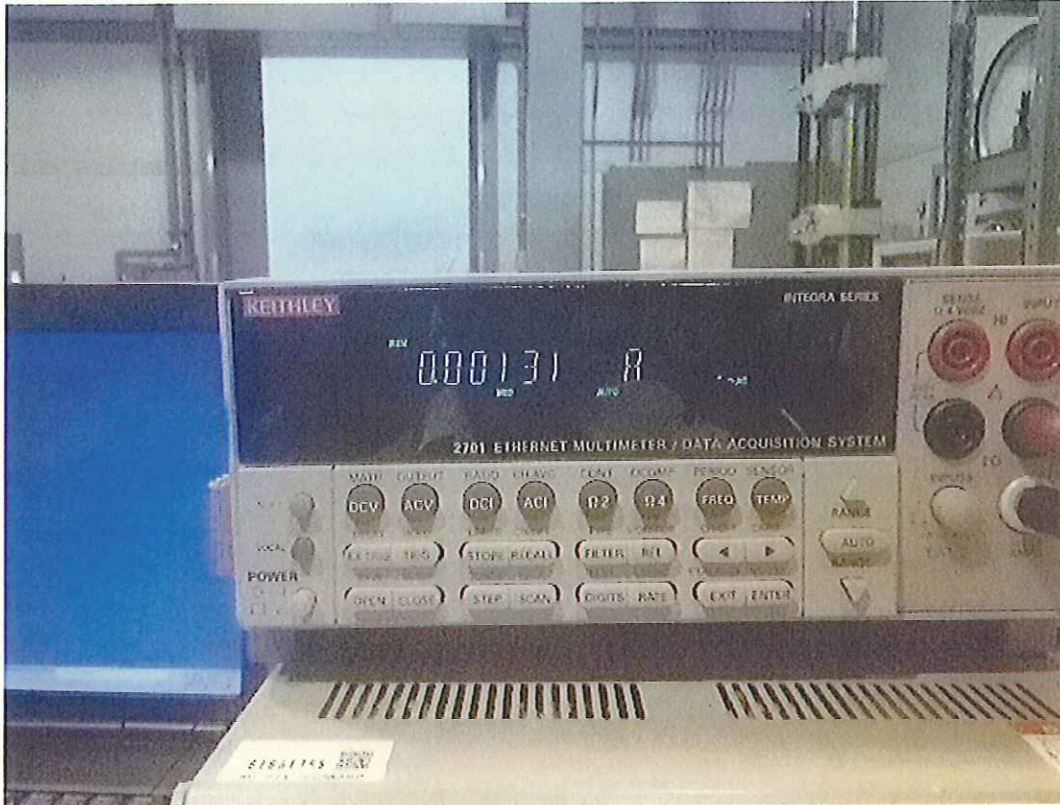
- 3 前葉の遮水工一式の銅線電極交点部分をネジ式加重装置で加重していき、
通電時の加重と電流値を確認



3-1 通電時の電流値を確認

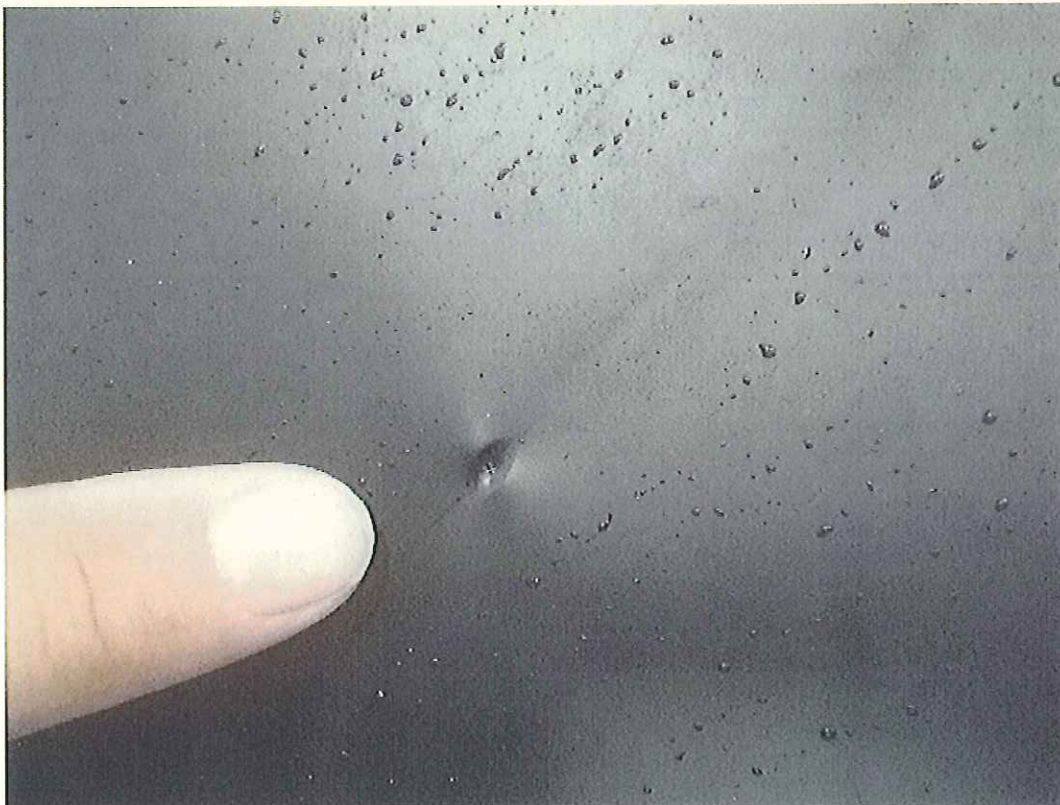


4 通電が解消されるまで加重を軽減していき、通電解消時の加重と電流値を確認



4-1 通電解消時の電流値を確認

5 適宜、3から4-1を繰り返し、それぞれの値を確認



6 上層遮水シート状態を確認



7 前葉の遮水シートを真空デシケーターを使用して負圧試験



7-1 前葉の真空デシケーターの負圧計を確認



7-2 前葉の真空デシケーター内部の遮水シート表面を確認
(予め石鹼水を塗布し、損傷孔があれば気泡発生)

8 適宜、7から7-2の時間経過による変化を確認